

団体名	国立大学法人 埼玉大学						
事業名	埼玉県の文化ロジスティックス検証ツアー: ツーリズムと新旧技術革新						
実施期間	2019年11月30日(土)						
場 所	グリコピア・イースト(グリコ北本工場)、和紙の里ひがしちちぶ、長瀬						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	35		14		6		55名

### <実施内容>

11月30日(土)、埼玉県内在住在学の外国人留学生と日本人学生とが、埼玉県についてより深く知るための「埼玉学のすすめ」バスツアーに参加し、グリコピア・イースト、和紙の里ひがしちちぶ、長瀬を訪問しました。当日は、日本人学生が企画したレクリエーションや、日本語ガイドツアーの通訳などを行い、外国人留学生との交流を楽しみました。グリコピア・イーストではポッキー・プリッツの製造ラインの見学や日本の菓子文化についてのクイズに参加、和紙の里ひがしちちぶでは、一人ひとりが紙漉き体験をし、日本の和紙の美しさや丈夫さがどのように作られるかを体感しました。最後に訪れた長瀬では、岩畳を見学し自然の美しさに共に感動する姿がみられました。外国人留学生と日本人学生が3箇所を巡り語り合うことで、最新技術だけでなく、伝統や自然を大切にすることが日本の文化産業を築いていることを共に学びました。

### <記録写真>



グリコピア・イースト



和紙の里ひがしちちぶで紙漉き体験



バスの中では日本の手遊び歌に挑



長瀬の岩畳にて

### <参加者からのコメント>

江上 ふくさん(日本・立教大学)/Fuku EGAMI(Japan/ Rikkyo University)

この度は、このように貴重な機会を頂きありがとうございます。私は埼玉県にある大学で観光学を専攻していますが、今回ツアーで巡った3箇所は初めて訪問しました。留学生と話していると「どこがオススメ? 観光を学んでいるのだから知ってるよね?」とよく聞かれます。しかし、私自身も日本の観光スポットについてよく知らず、埼玉県に限定するとさらによく分からない状態です。そんな中、本ツアーで雰囲気異なる3箇所に留学生と共に訪問したことで、その場所を知っただけでなく、留学生にとって何が面白く、あるいは新鮮に感じるのかを知ることができました。また、私はバスでのレクリエーションで、日本の手遊びである「アルプス一万尺」を企画しました。それほど英語の話せない私にとって、やり方の説明は非常に難しかったです。多くの留学生が楽しんでやっている姿を見て安心したとともにやりがいを感じました。今回仲良くなり繋がった留学生と、今後も交流していきたいと思えます。ありがとうございました。

アクリム サイドさん(インドネシア女子栄養大学)/Mr. Akrim Said (Indonesia/ Kagawa Nutrition University)

First of all, allow me to deliver my big gratitude for inviting me in Saitama Bus Tour. Honestly, that was one of the extraordinary moments in my life. Visiting one of the famous Japan's snack factory, GlicoPia East, was giving me a broader insight about many things, including the advance of Japanese technology on Food Company, and also how Japan Food Company really have a high standard for food (particularly snacks) production. As student who is studying nutrition and food science, definitely this tour really gave a valuable experience and education for me that maybe not all students have experience it. In addition, meeting and chatting with new friends from others countries and some of Japanese students with various education backgrounds was also giving us a chance to know and share each other's. Not only visiting the food company, this tour became more interesting with a new experience on making a Japanese Paper at Washi no Sato, Higashi-Chicibu and enjoying the beautiful nature of Nagatoro and Iwadatami. Besides the advanced of technology of Japan food company, it is also shown that Japanese also still preserves their culture and the nature. Finally, togetherness and the beauty of the nature had made the situation with all of the tour members getting warmer in the end of the autumn.